

【A年】

聖霊降臨後第二〇主日

特定二十四

主よ、どうかみ民の罪を赦し、豊かなみ恵みにより、弱さのために犯した罪の束縛から解放してください。天の父よ、救い主イエス・キリストのいさおによってお願いいたします。

アーメン

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましよう」

会衆は着席する。

旧約聖書

朗読者 「旧約聖書はイザヤ書第四五章一節から」

1 主が油を注がれた人キユロスについて
主はこう言われる。
わたしは彼の右の手を固く取り

国々を彼に従わせ、王たちの武装を解かせる。
扉は彼の前に開かれ

どの城門も閉ざされることはない。

2 わたしはあなたの前を行き、山々を平らにし

青銅の扉を破り、鉄のかんぬきを折り

3 暗闇に置かれた宝、隠された富をあなたに与える。

あなたは知るようになる

わたしは主、あなたの名を呼ぶ者

イスラエルの神である、と。

4 わたしの僕ヤコブのために

わたしの選んだイスラエルのために

わたしはあなたの名を呼び、称号を与えたが

あなたは知らなかった。

5 わたしが主、ほかにはいない。

わたしをおいて神はない。

わたしはあなたに力を与えたが

あなたは知らなかった。

6 日の昇るところから日の沈むところまで
人々は知るようになる

わたしのほかは、むなしいものだ、と。

わたしが主、ほかにはいない。

7 光を造り、闇を創造し

平和をもたらし、災いを創造する者。

わたしが主、これらのことをするものである。

朗読者 「旧約聖書を終わります」

使徒書

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱える。

詩編

第九編 一〜九節

- 1 新しい歌を主に歌え＝ 世界よ、主に向かって歌え
- 2 主に歌い、み名をたたえよ＝ 日ごとに救いを告げ知らせよ
- 3 すべての国にその栄光を語り＝ すべての民に不思議なみ業を伝えよ
- 4 主は偉大、ほむべき方＝ すべての神にまさって恐るべき方
- 5 もろもろの神はすべてむなし＝ 主は天を造られた
- 6 み前には輝きと威光＝ 聖所には力と栄え
- 7 諸国の民よ、主をほめよ＝ 栄えと力は主のもの
- 8 み名の栄光は主のもの＝ 献げ物を携えて中庭に入れ
- 9 聖なる装いをもって主を拝め＝ 世界よ、み前で畏れおののけ

朗読者 「使徒書はテサロニケへの手紙 I 第一章一節から」

1。パウロ、シルワノ、テモテから、父である神と主イエス・キリストとに結ばれているテサロニケの教会へ。恵みと平和が、あなたがたにあるように。

2 わたしたちは、祈りの度に、あなたがたのことを思い起こして、あなたがた一同のことをいつも神に感謝しています。

3 あなたがたが信仰によって働き、愛のために労苦し、また、わたしたちの主イエス・キリストに對する、希望を持って忍耐していることを、わたしたちは絶えず父である神の御前で心に留めているのです。4 神に愛されている兄弟たち、あなたがたが神から選ばれたことを、わたしたちは知っています。

5 わたしたちの福音があなたがたに伝えられたのは、ただ言葉だけによらず、力と、聖霊と、強い確信とによったからです。わたしたちがあなたがたのところ、どのようなあなたがたのために働いたかは、御承知のとおりです。6 そして、あなたがたはひどい苦しみの中で、聖霊による喜びをもって御言葉を受け入れ、わたしたちに倣う者、そして主に倣う者となり、マケドニア州とアカイア州にいるすべての信者の模範となるに至ったのです。8 主の言葉があなたがたのところから出て、マケドニア州やアカイア州に響き渡ったばかりでなく、神に對するあなたがたの信仰が至るところで伝えられているので、何も付け加えて言う必要はない

ほごです。9 彼ら自身がわたしたちについて言い広めているからです。すなわち、わたしたちがあなたがたのところのように迎えられたか、また、あなたがたがどのようにならぬから離れて神に立ち帰り、生けるまことの神に仕えるようになったか、10 更にまた、どのように御子が天から来られるのを待ち望むようになったかを。この御子こそ、神が死者の中から復活させた方で、来るべき怒りからわたしたちを救ってくださいるイエスです。

朗読者 「使徒書を終わります」

一同立つ。
ここで聖歌を歌う。

福音書

司祭 「主は皆さんとともに」

会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖マタイによる福音書第二十一章十五節以下に記された主イエス・キリストの福音。主に栄光」

会衆 「主に栄光がありますように」

15 それから、ファリサイ派の人々は出て行って、どのよう

にしてイエスの言葉じりをとらえて、罾にかけようかと相談した。16 そして、その弟子たちをへロデ派の人々と一緒にイエスのところに遣わして尋ねさせた。「先生、わたしたちは、あなたが真実な方で、真理に基づいて神の道を教え、だれをもはばからない方であることを知っています。人々を分け隔てなさらないからです。17 とところで、どうお思いでしょうか、お教えください。皇帝に税金を納めるのは、律法に適合しているでしょうか、適っていないでしょうか。」18 イエスは彼らの悪意に気づいて言われた。「偽善者たち、なぜ、わたしを試そうとするのか。19 税金に納めるお金を見せなさい。」彼らがデナリオン銀貨を持つて来ると、20 イエスは、「これは、だれの肖像と銘か」と言われた。21 彼らは、「皇帝のものです」と言った。すると、イエスは言われた。「では、皇帝のもののは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」22 彼らはこれを聞いて驚き、イエスをその場に残して立ち去った。

司祭 「主に感謝」

会衆 「主に感謝します」